

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

| 研究課題名 | 研究者氏名 | 所属部門 | 金額 | 補助元又は委託元 |
|---|--------|------------------|------------|------------------|
| 光技術を融合した生体機能計測技術の研究開発 (近赤外乳がん検査装置の臨床評価) | 阪原晴海 | 放射線医学 | 16,000,000 | 補委 文部科学省研究振興局 |
| 高機能自閉症の生物学的指標と神経心理学的臨床所見の関連について | 森 則夫 | 精神神経医学 | 1,200,000 | 補委 国立精神・神経センター |
| 精神・発達障害のメカニズム解明と多目的コホートによる早期発見方法の開発 | 武井教使 | 子どものこころの発達研究センター | 14,000,000 | 補委 国立成育医療センター |
| 環境化学発がん物質の曝露評価法の開発と発がんリスク評価に関する研究 | 梶村 春彦 | 病理学第一 | 1,500,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| 慢性腎臓病(CKD)の普及啓発に関する研究 | 菱田 明 | 内科学第一 | 2,000,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| 治験の実施に関する研究(酢酸リュープロレン) | 宮嶋裕明 | 内科学第一 | 2,500,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| ホルモン受容機構異常に関する調査研究 | 中村 浩淑 | 内科学第二 | 1,800,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| 弓部大動脈全置換術における超低体温療法と中等度低温療法のランダム化比較試験 | 鷲山 直己 | 第一外科 | 200,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| 早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療法の確立に関する研究 | 大園 誠一郎 | 泌尿器科学講座 | 300,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| 急性高度難聴に関する調査研究 | 水田邦博 | 耳鼻咽喉科学 | 1,100,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| がんを安全・高感度で鮮明に画像化できるナノサイズシュガーボールドンドリマー型新規MRI造影剤の開発研究 | 阪原 晴海 | 放射線医学講座 | 2,000,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| 産科領域における医療事故の解析と予防対策 | 金山 尚裕 | 産婦人科学 | 200,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| 小児期メタボリック症候群の概念・病態・診断基準の確立及び効果的介入に関するコホート研究 | 大関 武彦 | 小児科学 | 31,000,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| 副腎ホルモン産生異常に関する調査研究 | 大関 武彦 | 小児科学 | 500,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| 多施設共同研究に登録された白血病の検体収集と中央保存システムの確立 | 竹下 明裕 | 臨床検査医学 | 500,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| 信頼性調査のあるべき方向性に関する研究について | 渡邊 裕司 | 臨床薬理学 | 4,000,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| 難治性白血病に対する標準的治療法の確立に関する研究 | 大西 一功 | 化学療法部 | 27,381,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| 難治性白血病に対する標準的治療法の確立に関する研究(若手医師・協力者活用に要する研究) | 大西 一功 | 化学療法部 | 8,138,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| 成人難治性白血病の分子生物学的特徴に基づく治療法に関する研究 | 大西 一功 | 化学療法部 | 1,500,000 | 補委 厚生労働省科学研究費補助金 |
| 病態時における血液脳関門の破綻と医薬品による中枢神経系副作用の発現との関係解明 | 川上 純一 | 薬剤部 | 1,100,000 | 補委 文部科学省科学研究費補助金 |
| 成長期毛包における免疫特殊環境と円形脱毛症の病態の解明 | 伊藤 泰介 | 皮膚科学 | 800,000 | 補委 文部科学省科学研究費補助金 |

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

| 研究課題名 | 研究者氏名 | 所属部門 | 金額 | 補助元又は委託元 |
|---|----------|------------|------------|----------------------|
| 肺腺癌の発癌過程における結節性硬化症遺伝子の関与の解明 | 高持 一矢 | 外科学第一 | 1,100,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 慢性閉塞性肺疾患に対する胸部外陰圧式人工呼吸器使用と運動療法の有用性 | 山内 克哉 | リハビリテーション部 | 700,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| アミラーゼの遺伝子発現の新規タイピング法の開発と腫瘍産生アミラーゼ解析への応用 | 石川 仁子 | 検査部 | 1,100,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 円形脱毛症における調節性T細胞の関与と局所免疫療法との関連について | 伊藤 なつ穂 | 皮膚科 | 1,300,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| MRIを用いた頸動脈分岐部における血管壁剪断応力の解析 | 山下 修平 | 放射線科 | 1,400,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| がん染色体不安定性の要因としての中心体サイクル制御機構異常に関する研究 | 新村 和也 | 病理学第一 | 1,200,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| レニン-アンジオテンシンシステム抑制による胃発癌予防効果の検討 | 杉本 光繁 | 内科学第一 | 1,900,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| シスプラチンに対するNF κ B阻害薬の癌と腎へのdual effectsの検討 | 安田 日出夫 | 救急医学 | 1,100,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 原発性高尿酸血症に対する抗SDH抗体を用いた新しい診断法の開発 | 永田 仁夫 | 泌尿器科 | 1,300,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 口腔扁平上皮癌における制御性T細胞の誘導制御機構とその役割の解明 | 渡邊 賀子 | 歯科口腔外科 | 1,000,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 修復遺伝子多型の喫煙関連がんおよび多発がんリスクへの影響 | 梶村 春彦 | 病理学第一 | 5,700,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 経皮ペプチド免疫療法によるヒトの悪性黒色腫治療 | 瀧川 雅浩 | 皮膚科学 | 10,400,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| サルマの統合失調症モデルの作出と統合失調症に対する神経肝細胞脳内移植療法の開発 | 森 則夫 | 精神神経医学 | 16,200,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| エピジェノタイピングによる予防医学/個別化医療の実践に関する研究 | 前川 真人 | 臨床検査医学 | 3,000,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| ミトコンドリア膜電位依存的腫瘍集積性を示す放射性薬剤の集積意義と新規薬剤への展開 | 阪原 晴海 | 放射線医学 | 2,100,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 血管内皮細胞カルシウム流入経路関連遺伝子の網羅的解析と創薬ターゲット遺伝子の探索 | 渡邊 裕司 | 臨床薬理学 | 1,100,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 脳画像法と分子生物学的手法による高機能自閉症の病態発生に関する研究 | 中村 和彦 | 精神科神経科 | 6,600,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 幹細胞をベクターとするグリオーマ遺伝子治療の臨床応用への研究 | 難波 宏樹 | 脳神経外科学 | 1,600,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 母体腹壁からの非侵襲的胎児酸素モニタリングの開発 | 金山 尚裕 | 産婦人科学 | 3,700,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 糖鎖結合を利用したリガンドおよびホルモンのバイオチン化と非放射性受容体定量法の確立 | 竹下 香(新庄) | 第三内科 | 700,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| シェーグレン症候群末梢血および唾液腺上皮細胞における遺伝子発現のDNAチップ研究 | 小川 法良 | 第三内科 | 1,100,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

| 研究課題名 | 研究者氏名 | 所属部門 | 金額 | 補助元又は委託元 |
|--|--------|--------|-----------|----------------------|
| 関節リウマチにおける光線力学療法の応用のための基礎的研究 | 影山 康德 | 整形外科 | 600,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| ビデオ強化型微分干渉顕微鏡による破骨細胞の動態機能解析 | 星野 裕信 | 整形外科 | 1,000,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 発育期神経細胞におけるウイルスの持続感染と障害発生機構の解析 | 小杉 伊三夫 | 病理学第二 | 1,400,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| ヒト肺胞上皮細胞の上皮-間葉転換に関わる細胞周期制御の検討 | 千田 金吾 | 内科学第二 | 1,300,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 血小板活性化因子不活化酵素遺伝子多型・活性値と肝切除後経過との関連性の検討 | 坂口 孝宣 | 外科学第二 | 1,600,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 多分割頭部電気インピーダンス加速度脈波による局所脳循環同時計測システムの開発 | 岡田 満夫 | 脳神経外科 | 500,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 神経再生におけるTNF α 、IL10の経時的・部位的变化の検討 | 長野 昭 | 整形外科学 | 600,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 出血性ショック時の吸入麻酔薬の薬物動態力学への影響 | 栗田 忠代士 | 麻酔科蘇生科 | 2,000,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 聴診音リアルタイム三次元カラー可視化技術の臨床導入 | 佐藤 重仁 | 麻酔・蘇生学 | 1,000,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| S100ファミリー蛋白の腎癌における早期診断及び分子標的療法の応用に関する検討 | 大園 誠一郎 | 泌尿器科学 | 1,300,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 頭頸部癌の浸潤・転移におけるRho遺伝子の関与について | 峯田 周幸 | 耳鼻咽喉科学 | 1,200,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| tissue dysoxiaの画像解析とその蘇生法 | 青木 克憲 | 救急医学 | 1,600,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 虚血性脳卒中における血中遊離脂肪酸および20-HETEの関与 | 竹内 和彦 | 臨床薬理学 | 1,800,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| mRNAイメージングによる白血病治療後の微小残存生細胞の同定法と網羅的な特性解析 | 竹下 明裕 | 臨床検査医学 | 2,800,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| NKT細胞のリガンドを用いた結核感染症に対する新規樹状細胞ワクチンの開発 | 須田 隆文 | 内科学第二 | 1,900,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 肺腫瘍に対するスーパー抗原を用いた樹状細胞ワクチンの開発 | 中村 祐太郎 | 第二内科 | 1,900,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 尿管再生における全駆様細胞と浸潤マクロファージの役割と再生療法への応用 | 藤垣 嘉秀 | 第一内科 | 2,100,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| Gタンパク質共役型受容体制御による新しいメラノーマ免疫治療法の開発に関する研究 | 瀬尾 尚宏 | 皮膚科学 | 1,800,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 悪性黒色腫患者の経皮免疫療法で誘導される細胞障害性T細胞のケモカインと走化の調節 | 八木 宏明 | 皮膚科 | 1,800,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 自閉症障害における感覚運動入力処理に関する機能的核磁気共鳴画像研究 | 竹林 淳和 | 精神科神経科 | 3,300,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| サリドマイドの抗血管誘導効果に基づく多血肝細胞癌治療の可能性に関する実験的研究 | 竹原 康雄 | 放射線部 | 1,900,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

| 研究課題名 | 研究者氏名 | 所属部門 | 金額 | 補助元又は委託元 |
|---|-------|----------|-----------|----------------------|
| 消化管癌に対する新たな光線力学療法の開発 | 田中 達郎 | 光学医療診療部 | 1,300,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 下咽頭・頸部食道癌における音声再建術後の音声、嚥下機能の評価 | 神谷 欣志 | 第二外科 | 1,400,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| エバネッセント蛍光を利用した血中微量物質定量法の開発 | 土井 松幸 | 集中治療部 | 1,500,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 神経原性疼痛過敏における一酸化窒素cGMP系の脊髄での役割に関する研究 | 加藤 孝澄 | 麻酔・蘇生学 | 1,900,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 一酸化窒素の非シナプス型神経伝達に注目した麻酔薬の作用機序の解明 | 足立 裕史 | 集中治療部 | 1,600,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| プロスタグランジン受容体EP4を介した子宮頸管熟化制御機構の検討 | 杉村 基 | 周産母子センター | 1,500,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 神経性無食欲症に対するエイコサペンタエン酸の有用性の検討 | 河合 正好 | 精神科神経科 | 1,000,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| ショウジョウバエの遺伝子プールを用いた新規自閉症障害関連遺伝子の探索 | 須田 史朗 | 精神科神経科 | 1,380,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 麻薬処方オーダリングシステムを用いた麻薬管理に関する方法論の開発 | 大村 知広 | 薬剤部 | 760,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 臨床試験における安全性情報の分類とその評価システムの構築 | 可知 茂男 | 薬剤部 | 760,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 臨床データ検索システムを用いた医薬品の有効性と安全性に関する疫学的評価法の確立 | 柴田 悠喜 | 薬剤部 | 660,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| シエーグレン症候群患者におけるCYP2D6遺伝子多型に基づく投与設計法の確立 | 鈴木 時紀 | 薬剤部 | 760,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| カラムスイッチング法を用いた簡便な5-フルオロウラシル定量法の開発 | 鈴木 吉成 | 薬剤部 | 760,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 抗不整脈薬メキシレチンの用法用量設定を可能とするノモグラムの作製 | 山本 知広 | 薬剤部 | 760,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 薬物トランスポーターを介した漢方薬、生薬と医薬品との相互作用の予測法の開発 | 吉田 直子 | 薬剤部 | 760,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| 肝細胞癌における腫瘍マーカー高値のメカニズム解明に関する研究 | 濱田 悦子 | 検査部 | 750,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |
| ステントグラフト治療を含めた大動脈疾患に対する治療体系の確立 | 鈴木 一也 | 外科学第一 | 1,200,000 | 補委 文部科学省 科学研究費補助金 |

計17件

(注)

合計80件

1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

1 論文発表等の実績（19年度）

| 雑誌名 | 題名 | 発表者名 | 所属部門 |
|--|--|----------------|------|
| VirchowsArch 450(6):671-681, 2007. | Immunohistochemical study on caveolin-lalpha in regenerating process tubular cells in gentamicin-induced acute tubular injury in rats. | Fujigaki Y | 第一内科 |
| Clin Exp Nephrol 11:292-2007. | Clinical analysis of 207 patients who developed renal disorders during or after treatment with edaravone reported during post-marketing surveillance. | Hishida A: | 第一内科 |
| Intern Med 47:485-491, 2008. | Association of serum adiponectin levels with all-cause mortality in hemodialysis patients. | Ohashi N, | 第一内科 |
| J Hepatol 47(6): 844-850, 2007. | Cys -881 is essential for the trafficking and secretion of truncated mutant ceruloplasmin in aceruloplasminemia. | Kono S, | 第一内科 |
| J Gastroenterol Hepatol 22(9):1443-1449, 2007. | Effects of interleukin-10 gene polymorphism on the development of gastric cancer and peptic ulcer in Japanese subjects. J Gastroenterol Hepatol 22(9):1443-1449, 2007. | Sugimoto M, | 第一内科 |
| Expert Opin Pharmacother 8(16):2701-2717, 2007. | Treatment strategy to eradicate Helicobacter pylori infection: impact of pharmacogenomics-based acid inhibition regimen and alternative antibiotics. | Sugimoto M | 第一内科 |
| Carcinogenesis 28(9):2036-2040, 2007 | Role of angiotensinogen gene polymorphism on Helicobacter pylori infection-related gastric cancer risk in Japanese. | Sugimoto M | 第一内科 |
| Helicobacter 12(4):317-323, 2007. | Evidence that the degree and duration of acid suppression are related to Helicobacter pylori eradication by triple therapy. | Sugimoto M, | 第一内科 |
| J Gastroenterol Hepatol 22(7):1057-1063, 2007. | Determination of mutations of the 23S rRNA gene of Helicobacter pylori by allele specific primer-polymerase chain reaction method. | Nakamura A, | 第一内科 |
| J Gastroenterol Hepatol 22(1):51-59, 2007. | Different effects of polymorphisms of tumor necrosis factor-alpha and interleukin-1 beta on development of peptic ulcer and gastric cancer. | Sugimoto M, | 第一内科 |

| 題 名 | | 発表者名 | |
|---|--|---------------|------|
| J Clin Endocrinol Metab . 2007 . 2157-2162. | Comparison of methimazole and propylthiouracil in patients with hyperthyroidism caused by Graves' disease. | Nakamura H, | 第二内科 |
| Mol Endocrinology. 2007, 865-884. | Essential role of GATA2 in the negative regulation of thyrotropin gene by thyroid hormone and its receptor. | Matsushita A, | 第二内科 |
| Pituitary 10 : 35-45,2007. | Immunohistochemical properties of silent corticotroph adenoma and Cushing's disease.. | Iino K. | 第二内科 |
| Am J Respir Cell Mol Biol 38 (2): 161-167, 2008. | Lung dendritic cells have a potent capability to induce production of immunoglobulin A. | Naito T | 第二内科 |
| Respir Med 102(2) : 313-315, 2008. | Use of the QuantiFERON-TB Gold test in Japanese patients with sarcoidosis. . | Inui N | 第二内科 |
| Respir Med 102(1) : 128-133, 2008. | Anti-endothelial cell antibodies in patients with interstitial lung diseases. | Matsui T | 第二内科 |
| Respirology 13 (2): 191-202, 2008. | Involvement of the p38 MARK pathway in IL-13-induced mucous cell metaplasia in mouse tracheal epithelial cells. | Fujisawa T, | 第二内科 |
| Sarcoidosis Vasc Diffuse Lung Dis: 24(2):156-158, 2007. | Early detection of cardiac sarcoidosis: comparison of 18F-FDG PET with 11C-choline PET. | Miwa S | 第二内科 |
| Respirology 12 : 744-748, 2007. | Clinical analysis of sarcoidosis presenting with heterochronic cardiac involvement. | Miwa S | 第二内科 |
| FEMS Immunol Med Microbiol 51 : 350-362, 2007. | Immunization dendritic cell loaded with α -galactosylceramide at priming phase, but not at boosting phase,enhances cytotoxic T lymphocyte activity against infection by intracellular bacteria. | Enomoto N | 第二内科 |